

3. 新井薬師前駅及び沼袋駅周辺地区まちづくり構想が提出されました

西武新宿線の連続立体交差事業を契機として、新井薬師前駅及び沼袋駅周辺地区のまちづくりを検討するため、平成 24 年度に両地区のまちづくり検討会が設立され、数多くの議論が重ねられてきました。この度、両地区のまちづくり構想がとりまとめられ、平成 27 年 3 月 4 日に、区長へ提出されました。

区は、これを受け、両地区のまちづくりを推進していくうえで基本となる「まちづくり整備方針」を平成 27 年秋頃までに策定する準備を進めており、3月には素案を作成し、4～5月にかけて地域の皆様と意見交換等を実施していく予定です。



区長に「新井薬師前駅周辺地区まちづくり構想」を提出



区長に「沼袋駅周辺地区まちづくり構想」を提出

新井薬師前駅周辺地区まちづくり構想(概要)

【将来像】

これからの ふるさと 新井薬師

新井薬師前駅周辺地区に暮らす人だけでなく、将来この地で暮らしを営むであろう人たちにとっても“ふるさと”として誇りが持てるまちにしたいという想いのもと、4つのまちづくりの目標を設定し、目標を実現するための方針についてとりまとめました。

■ まちづくりの方針

- ・利便性が高く人にやさしいまちの実現
- ・散歩が楽しいまちの実現
- ・暮らしやすく賑わいのあるまちの実現
- ・災害に強く助け合えるまちの実現

<http://arai894.com/index.htm>

沼袋駅周辺地区まちづくり構想(概要)

【将来像】

豊かな緑や歴史と親しみ、人とまちが
つながりながら、
商店街と住宅地が笑顔であふれ、安心して
暮らせるまち沼袋

■ まちづくりのテーマ

- ・だれもが安心して歩いて暮らせるまちの実現
- ・住む人の暮らしを支える魅力的なまちの実現
- ・災害に強くみんなで支えあう安全なまちの実現
- ・みどりや歴史・文化に親しみ憩えるまちの実現

<http://numabukuro.info/index.html/>

両地区のまちづくり構想の詳細は、検討会のホームページを是非ご覧ください。

お問い合わせ：中野区 都市政策推進室 西武新宿線沿線まちづくり分野 TEL:03-3228-5487
FAX:03-3228-5417
E-Mail:ensenmatidukuri@city.tokyo-nakano.lg.jp

※連続立体交差事業や沿線まちづくりについては中野区ホームページでご覧になれます。

<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/164000/d002286.html> 西武新宿線沿線まちづくり 検索

目次

1. 西武新宿線連続立体交差事業の進捗状況について
2. 西武新宿線踏切渋滞解消促進期成同盟の活動について
3. 新井薬師前駅及び沼袋駅周辺地区まちづくり構想が提出されました

1. 西武新宿線連続立体交差事業の進捗状況について

西武新宿線（中井駅～野方駅間）連続立体交差事業は、平成 26 年 1 月に工事に着手しました。今号では、工事の進捗状況について報告します。

前回の特集号で施工順序を説明しましたが、始めに開削工法で施工を行う駅部及び取付部より工事を開始します。そのため、開削を行うための線路の移設工事や土留めの杭打ち工事を進めています。



線路移設の状況（写真-1）



杭建込みの状況（写真-2）



また、騒音の対策として行っている仮囲いは、沼袋保育園の園児の作品を活用するなどして、環境美化にも努めています。(写真-3)



園児の絵をデザインに (写真-3)



平和の森公園内の作業ヤード (写真-4)

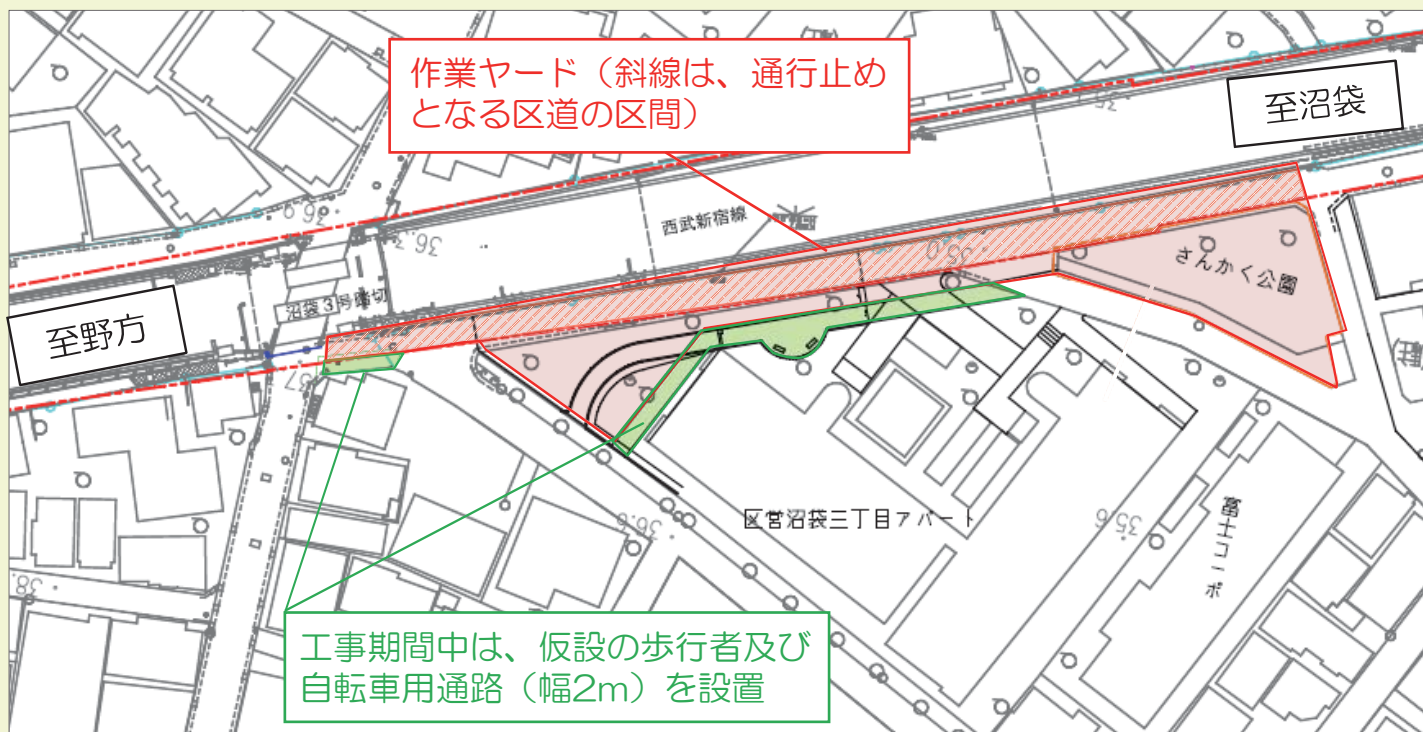
区は、連続立体交差事業の早期完成に向け、区立公園の一部を工事期間中の作業ヤードとして利用するなどの協力を行っています。(写真-4・5)

この度、沼袋第3号踏切付近の取付部において、さんかく公園付近の線路脇の区道(沼袋三丁目23、24番先)及び区営住宅(沼袋三丁目アパート)の敷地の一部を使用した工事を進める予定です。この工事により、線路脇の区道は、平成27年4月1日より通行止めになります。工事期間中は、仮設の歩行者及び自転車用通路(幅2m)を設置します。

周辺の皆様方には、大変ご迷惑ご不便をおかけいたしますが、何卒、ご理解、ご協力をお願いいたします。



さんかく公園の一部を作業ヤードとして利用 (写真-5)



作業ヤード(斜線は、通行止めとなる区道の区間)

工事期間中は、仮設の歩行者及び自転車用通路(幅2m)を設置

道路閉鎖及び区営アパート敷地利用範囲図

2. 西武新宿線踏切渋滞解消促進期成同盟の活動について

西武新宿線踏切渋滞解消促進期成同盟(以下「期成同盟」)は、西武新宿線連続立体交差事業の中井駅～野方駅間の着実な推進と野方駅～井荻駅間の早期実現を目指し、平成26年8月21日に野方区民ホールにて決起大会を開催しました。

なお、決起大会には、区民、区議会、区など計20団体から約250名が参加し、また、国会議員、都議会議員、東京都、西武鉄道、杉並区、杉並区のまちづくり協議会が来賓として出席しました。

また、会場では、来場者へのアンケートを行いました。アンケートの回答では、連続立体交差事業への期待として、渋滞解消を望む声が多く、次いで事故の解消や駅前広場等の整備が期待されています。その他の意見では、商店街の活性化や住環境の向上、まちのリニューアル・活性化等が挙げられています。



田中区長の挨拶



一丸となって!

決起大会開催後、8月には太田国土交通大臣と財務省主計局長、10月には安藤東京都副知事及び西武鉄道株式会社を訪問し、要請活動を行ないました。



国土交通省にて



東京都にて